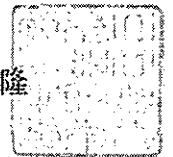


平成20年10月15日

国土交通省
道 路 局 長 様

阿東町長 田 中 祥 隆



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平素より、道路行政の推進に格別のご協力をいただき、お礼申し上げます。
ご依頼のありました標記の件について、別紙の様式のとおり提出いたします。
今後とも、ご意見ご指導の程よろしくお願ひ申し上げます。

担当 地域整備課
課長 今田 修
TEL 083-956-0979

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案

様式 ①

山口県阿東町

当町においては、国道9号が東西30kmにわたって延びており。県内外の物流の重要拠点かつ、町民にとっての生活の大動脈であります。しかしながら、本町の地理的条件から東は野坂峠、西は木戸山峠とトンネルを経由しなければ隣接の市町に行けない状況にあります。これらの峠は山間部特有の気象状況や複雑な地形を呈しており、冬期の積雪、凍結等、加えて梅雨時期や台風時等の降雨時において落石、法面崩壊等の発生が常に予測されます。

以上の理由から一般車両はもとより災害時の緊急車両の運行が常に危険等にさらされている状況であることから、トンネル等による障害の回避に伴う早期の道路整備改良を要望するものです。

今後の道路行政についての意見・提案

②—1 地域の現状と抱える課題

○現状

わが町は中国山地の西に位置し、東西30km。南北23kmで面積では県内の町では最も広く、その中に旧村の5つの地域が散在しており、町の東側を東西に直轄管理国道9号、また、県管理国道315号、489号を含め18路線、140kmの国県道を幹線とし、そのアクセス道として306路線246kmの町道があります。

道路財源の一般財源化の論争はまだ記憶に新しいところですが、本町においては生活していく上で交通手段として車を利用する率が圧倒的に高く、地方においては最も道路と密接に関わっている地域と言っても過言ではないところあります。

また、ガソリン価格の高騰で家計を圧迫する中、税収の伸び悩みなど財政的に町単独で大型の道路改良工事を実施することが非常に困難な状況にあります。

都市圏では公共交通機関の発達により、移動手段の選択肢が多く不便さはあまり感じないとこですが、我々過疎地域に住む者にとっては未だ必要としている道路整備は十分ではありません。

こういった状況の中、過疎問題や少子高齢化問題を含めた地域間格差問題を抱える本町にとって、道路の利便性確保は人口の定住対策の要かつ最重要課題であり、また通勤、通学等日常生活に欠かすことのできない、町民にとって切実な問題であります。

様式 ②

山口県阿東町

○課題

本町は地理的条件から周辺都市とのアクセスに約1時間で連絡できる位置にあります。

しかしながら、各主要幹線道路が町境の峠により、都市との距離を遠ざけており、通勤・通学はもとより物流の要所という観点においても、安全面等に大きな問題を抱えていることから、より広域的な生活幹線道路の整備を必要としております。

今後の道路行政についての意見・提案

②—2 地域の目指すべき将来像

様式 ③

山口県阿東町

現在、当町においては山口市に対して合併協議の申し入れを行っており、その中で、山口・阿東広域県央中核都市研究会を今年、5月23日に設立したところです。その研究会は、山口市を中心に近隣市町との連携のなかで、人口60万人から70万人の「広域経済・交流圏」を形成するとともに、広域交流圏内において、求心力や拠点性を発揮することで、圏域内の各種経済活動を牽引する「広域県央中核都市」の創造に向けた取り組みを行っていくことを目指しております。

その広域県央中核都市は、東西、南北の二つの都市軸により形成されていると考えており、東西の都市軸は国道2号、山陽自動車道などにより三大都市圏や地方中核都市と結ぶ大動脈で瀬戸内海沿岸に連たんする工業都市とを結ぶ重要な幹線であり、南北は、現在建設中の県道山口宇部線、国道9号など山陰、日本海側に伸びる、日常の経済圏、生活圏を形成する上で重要な幹線、都市軸と考えております。

その中で、当町は、南北軸の国道9号沿線にあり、農村の持つ多面的機能を十分発揮し、都市との交流、農畜産物の流通の拡大等々を図り、その地理的条件を有効に発揮することで、農村地域の更なる役割を果たしていきたいと考えております。こういったことにより、国道9号は将来に向け必要不可欠な幹線道路と考えております。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

山口県阿東町

○重点事項 安全安心な道路整備	○代表事項 ・雪寒地域の雪対策	○期待する効果や評価等 <ul style="list-style-type: none">・ 県内外へのアクセス利便性の上昇による人口定住促進・ 通勤通学の安全性・ 物流拠点の観点から流通時間短縮による経済的有効性の発現	○その他
--------------------	--------------------	--	------